

來出來合の菓子に可有にもあらず、止事なくして、彼と是を取合たれば、品こそ悪けれ、先は可也にも御間のかけぬ事にはなりぬ、かゝりしまゝに、友四郎卒と公○上杉御呼立參らせ、しかくの間違あり、差懸り止事なければ、是々の品を組合てと言上せしに、其菓子組立書をつらく見給ひて、扱もく、其人共のする事は各別のもの也、前に差圖せし菓子組にくらべては、又雲泥懸隔に能なりと、ひたすらに譽給ひし程に、夫々不調法を認たれ共、御叱にも及ばで濟し、

〔雅言俗語翌檜末〕饅

公任餅 珠光餅 椿餅 柚餅 外郎餅 醒井 毬餅 鶉餅 胡麻餅 山椒餅 杼餅 寒燒餅
京丸山端の察などより製し出琥珀餅 紅梅あられ

〔一話一言〕桔梗屋菓子銘

天和三癸亥年十二月十九日、桔梗屋菓子銘

京御菓子司本町一丁目北類

御茶ぐはし丸○む○し○もの類

桔梗屋河内大掾○中

- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 一 梅花餅 | 一 うす雪餅 | 一 椿餅 | 一 御所御門さ餅 |
| 一 おらんだもち | 一 あこや餅 | 一 御所あん餅 | 一 うづらもち |
| 一 うづらやき | 一 鹽がま餅 | 一 霜ふり餅 | 一 なすびもち |
| 一 白なすび餅 | 一 なんきん餅 | 一 山吹餅 | 一 ききやうもち |
| 一 さくらもち | 一 西王母餅 | 一 かせん餅 | 一 色紙もち |
| 一 つまみ羊羹 | 一 花羊羹 | 一 枝柿もち | 一 みつかん餅 |
| 一 淺ちもち | 一 女郎花もち | 一 品川もち | 一 時雨もち |
| 一 小倉もち | 一 みそめ餅 | 一 白ぎく餅 | 一 もろこし餅 |